

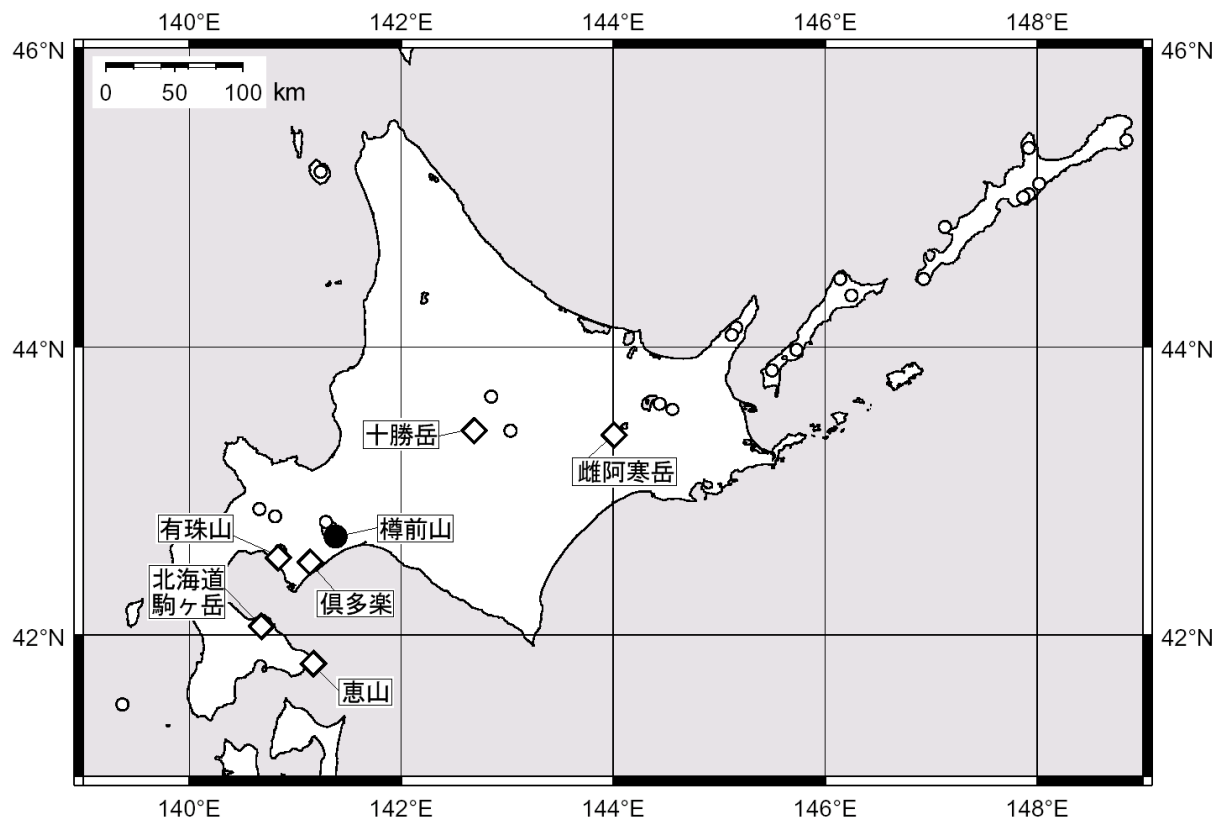
北海道地方の火山活動解説資料（平成19年9月）

札幌管区気象台
火山監視・情報センター

平成19年9月の活動概況

樽前山では、引き続き火山活動はやや活発な状況となっています。

北海道地方の活火山



- | | |
|---------------|----------------------|
| ▲ : 噴火した火山 | ● : 活発もしくはやや活発な状況の火山 |
| ◇ : 解説を記載した火山 | ○ : その他の火山 |

この解説資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.sapporo-jma.go.jp>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成19年10月分）は平成19年11月9日に公表する予定です。

この資料は気象庁の他、北海道大学、独立行政法人産業技術総合研究所、北海道、北海道立地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』『数値地図10mメッシュ（火山標高）』を使用しています（承認番号 平17総使、第503号）。

各火山の活動概況

◇雌阿寒岳〔静穏な状況〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

◇十勝岳〔静穏な状況〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

●樽前山〔やや活発な状況〕

A火口及びB噴気孔群では高温の状態が続いていると推定されます。火山活動は引き続きやや活発な状況です。火口周辺では注意が必要です。

◇倶多楽〔静穏な状況〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

◇有珠山〔静穏な状況〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。

◇北海道駒ヶ岳〔静穏な状況〕

火山活動は静穏に経過しています。わずかな山体膨張は引き続き観測されています。

◇恵山〔静穏な状況〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏な状況です。